

## 「連休モード」から「進路モード」へスイッチを切り替えよう！

3年生のみなさん、ゴールデンウィークはどのように過ごしましたか？部活動の大会や練習試合で汗を流した人、家族とゆっくり過ごした人、あるいは少し早めに受験勉強のスタートを切った人など、様々だったと思います。

今日からは「連休モード」をしっかりとリセットし、再び「学校モード」へ、そして最上級生としての「進路モード」へと気持ちを切り替えるタイミングです。3年生の1年間は、本当にあっという間に過ぎていきます。「まだ5月」ではなく「もう5月」という意識を持って、日々の生活を大切にしていきましょう。

## 最初の関門！「1学期中間テスト」に向けて

3年生になって初めての定期テストである「前期中間テスト」が近づいています。すでに知っている人も多いと思いますが、3年生の定期テストの結果は、高校入試の「内申点（調査書点）」に大きく影響します。

「1・2年生の時はあまりテスト勉強を頑張れなかった…」という人も、ここがリセットのチャンスです。志望校の選択肢を広げるためにも、まずはこの中間テストに向けて、今日から学習計画を立てて机に向かいましょう。提出物の期限厳守や、授業中の態度も評価の大切な一部です。

## 「部活動」と「学習」の両立は最大のテーマ

多くの人にとって、5月～7月は部活動の集大成となる最後の大会やコンクールに向けた大切な時期です。「部活が忙しくて勉強する時間がない」と感じることもあるでしょう。しかし、「部活を言い訳にしない」ことが、希望する進路を実現することにつながります。

- ・帰宅後、疲れて寝てしまう前に「30分だけでも机に向かう」
- ・スキマ時間（通学時間や休み時間）に「単語を覚える」
- ・休日は部活の前後の時間を「有効に使う」

部活動で培った「集中力」や「最後まで諦めない精神力」は、必ず受験勉強でも大きな武器になります。どちらも全力でやり切りましょう！

## 夏に向けて「情報収集」を始めよう

高校入試は「情報戦」でもあります。夏休みには多くの高校で「オープンスクール（体験入学）」や「学校説明会」が開催されますが、人気の学校はすぐに申し込みが定員に達してしまうこともあります。今のうちから、以下の準備を始めてみましょう。

- ・気になっている高校のホームページをしてみる
- ・先輩や先生、保護者の方から話を聞いてみる
- ・「どんな高校生活を送りたいか」をノートに書き出してみる

「自分にはまだ早い」「どこでもいいや」と思わず、まずは「知る」ことからスタートしてください。